

類別: 機械器具 13 聴診器
 一般医療機器 一般的名称: 機械式聴診器(JMDNコード: 13755000)

ナーシングフォネット No.116II KENZMEDICO

【禁忌・禁止】

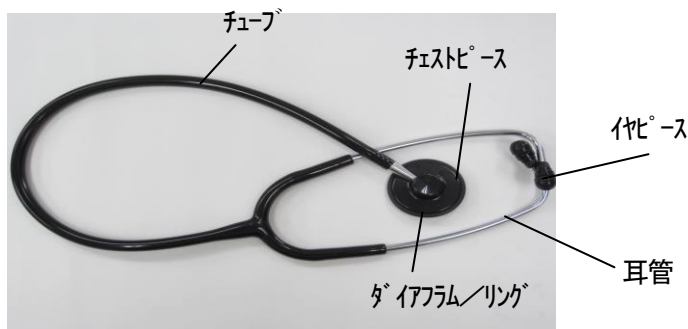
「使用方法」

- イヤピースが耳管に装着されていない場合は、使用しないで下さい。
 [耳管の金属部分で耳に傷をつけることがあります。]

【形状・構造及び原理等】

本品は、チェストピース、チューブ耳管 ASSY (チューブ、耳管、イヤピース) で構成される。

聴診器外観図



チェストピースから聴取された音はチェストピース中心部に位置する音道を通りチューブ、耳管を通り左右の耳に送られます。

各部	原材料
チェストピース	アルミニウム
ダイアフラム/リング	ガラスエポキシ/ポリエステル
チューブ	ポリ塩化ビニール
イヤピース	シリコンゴム
耳管	真鍮

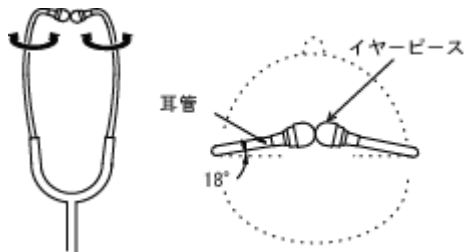
【使用目的又は効果】

生体音を聴き取る。

(注意) 正確に聴診をするためには、静かな場所で行なって下さい。

【使用方法等】

- ・耳管の角度調整は下図のように行って下さい。



- ・耳孔に合わせイヤピースを耳に装着してください。
- ・チェストピースのダイアフラム面を聞きたい面に合わせ静かに生体音の聴取を行って下さい。

【使用上の注意】

- ・チェストピース (ダイアフラム面) を叩かないで下さい。
 [ダイアフラムを傷めたり耳管を装着している場合に耳に障害をきたす可能性があります。]
- ・性能を十分に活用するためにリング、イヤピースの取付けが緩んでいないか確認して下さい。
 [緩んでいる場合は確実に装着して下さい。]
- ・耳管、チューブ、チェストピースの音道の中に異物が入らないよう留意して下さい。
 [故障の原因になります。]

【保管方法及び有効期間等】

(保管方法)

- ・急激な温度変化のある所、極度に高温や低温になる所、湿度の高い所、直射日光の当たる所、ほこりの多い所、化学薬品の保管場所やガスの発生する所を避けて下さい。
- ・チューブを折り曲げたまま長時間放置しないで下さい。チューブの寿命が短くなります。

(耐用年数)

- ・チェストピース、: 5年 (当社データによる)

【保守・点検に係る事項】

- ・チューブは皮脂等の影響で硬化が促進されます。
 保管条件によっては1年間程度のご使用でチューブが硬くなることがありますので、ご使用後は付着物をよく拭き取って下さい。
- ・本器が汚れた時は、柔らかい布でからぶきをして下さい。
 汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤をつけた布で汚れを落とした後、からぶきして下さい。
- ・故障したときは、お買い求めの販売店にご連絡下さい。

【製造販売業者および製造業者の氏名または名称等】

(製造販売業者および製造業者)

ケンツメディコ株式会社

TEL 0495-71-1001

取扱説明書を必ずご参照下さい